

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（環境衛生施設：軽ダンプ車）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長 宮島 大典						
実施場所	佐世保市内						
補助事業の成果の目標	佐世保市環境部クリーン推進課ではごみ収集車を活用し、本市の地形特性である傾斜地における狭隘な道路や階段地区の住民の家庭系ごみの収集運搬を行っており、衛生的な市民生活に貢献している。 本事業では、現在使用している車両は老朽による劣化が激しく突発的な故障等で収集作業が遅れるなどの支障が生じていることから、車両の更新配置を行い、収集作業時の不具合を解消し、衛生的な市民生活の向上に寄与することを目標とする。						
補助事業の内容	物件購入 ごみ収集車(軽ダンプ車) 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 3,553,410	円	円	円	円	円 3,553,410
	交付金額	2,030,000					2,030,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	運転士及び作業員に聞き取りを行ったところ、収集作業時に不具合等もなくスムーズに作業が行えるとのことであり、衛生的な市民生活の向上に寄与することができている。 また、ごみ収集車に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)の表示を行い周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（環境衛生施設：佐世保市宇久やすらぎ苑）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	長崎県佐世保市宇久町平1番地第1						
補助事業の成果の目標	佐世保市宇久やすらぎ苑は平成11年11月に竣工、同年12月より北松浦郡宇久町の火葬場として供用を開始し、佐世保市との合併後も継続して宇久町島内の火葬業務を担っている。建設から長期間（約25年）が経過し、部分的な補修等は行ってきたが、屋根外壁等外部の老朽化が著しく、このままでは雨漏りや外壁等の一部が崩落するなど施設利用者に危険な事態が発生する恐れがあるため改修工事を実施し、市民の施設利用における安全性及び快適性を確保する。						
補助事業の内容	施設の外部（屋根・外壁等）の改修工事 屋根防水改修 1,029㎡ 外壁等改修 1,067㎡						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 06 年度					計
	事業費	円 48,223,000	円	円	円	円	円 48,223,000
	交付金額	47,700,000					47,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設運用管理業務の受託者への聞き取りを行い、本補助事業の実施により施設外部の老朽化部分が改善したことで市民の施設利用において安全で快適な環境が確保されたとの回答が得られ、事業の成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）により実施される旨を明記した工事案内文書を用いて地域代表者へ説明を行うとともに、工事看板に「防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム」を掲示し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：白浜海浜センター）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市俵ヶ浦町3505番地						
補助事業の成果の目標	白浜海浜センターは、昭和60年6月に県事業により整備がなされ、同年7月より白浜海水浴場の施設として供用を開始し、佐世保市へ譲渡後（平成4年3月）も継続して海水浴場利用者の一般の用に供している。 建設から長期間が経過し、部分的な補修等は行ってきたものの、外壁・屋根等外部の老朽化が著しく、施設の運用継続に支障を及ぼす恐れがあるため、改修工事を実施して施設の安全性・快適性を確保し、適切な管理運営を維持するもの。						
補助事業の内容	外壁等改修および屋根防水改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 5,350,400	円	円	円	円	円 5,350,400
	交付金額	4,600,000					4,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	事業の成果及び評価として、本市職員による検査、及び施設運用管理業務の受託者への聞き取りにより、施設外部の老朽化部分が改善し、安全性・快適性を確保できている状況であることから、事業の目標に対する成果を確認できた。 また、防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金で事業を実施した旨、工事看板に「防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム」並びに「防衛省（調整交付金事業）」の表示をすることにより地域住民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（教育文化施設：日宇小学校屋外非常階段改修工事）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市日宇町284						
補助事業の成果の目標	日宇小学校は、昭和45年に建設されてから54年が経過している。校舎に接続する当該屋外非常階段は、非常時の避難経路となるが、老朽化のため手すりや階段踏板の腐食が著しい状況にあることから、改修工事を行う。 上記対策をもって、教育施設の安全性の向上を図るものである。						
補助事業の内容	屋外非常階段改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 5,545,100	円	円	円	円	円 5,545,100
	交付金額	4,983,000					4,983,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	学校関係者と当市職員で、避難経路について現場踏査を行い、安全性の向上を確認することができた。 「工事看板」、「学校だより」及び「学校のホームページ」で特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）により実施する旨の明記とエンブレムの表示を行うことで、保護者や地域住民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（教育文化施設：港小学校屋外非常階段改修工事）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市天神町1603						
補助事業の成果の目標	港小学校は、昭和50年に建設されてから49年が経過している。校舎に接続する当該屋外非常階段は、非常時の避難経路となるが、老朽化のため手すりや階段踏板の腐食が著しい状況にあることから、改修工事を行う。 上記対策をもって、教育施設の安全性の向上を図るものである。						
補助事業の内容	屋外非常階段改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 10,237,700	円	円	円	円	円 10,237,700
	交付金額	7,531,000					7,531,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	学校関係者と当市職員で、避難経路について現場踏査を行い、安全性の向上を確認することができた。 「工事看板」、「学校だより」及び「学校のホームページ」で特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）により実施する旨の明記とエンブレムの表示を行うことで、保護者や地域住民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設 (教育文化施設：佐世保市立図書館屋根シート防水改修工事)整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市宮地町3-4						
補助事業の成果の目標	当該施設の経年劣化に伴い、大雨や台風の際は雨漏りが発生することがあり、施設利用者に危険を及ぼす可能性があるため、屋根の改修工事を行い、施設の安全性、快適性を確保し適切な管理運営を維持する。						
補助事業の内容	屋根シート防水改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 7,860,002	円	円	円	円	円 7,860,002
	交付金額	7,800,000					7,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	事業の成果及び評価として、改修後の不具合等はなく、事業完了後に施設利用者、図書館職員及び警備・清掃事業者職員への聞き取りし、雨漏りしていない状況を確認し良好な回答を得られているところであるため、事業の目標に対する成果が確認できた。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（教育文化施設：江上小学校屋外非常階段改修工事）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市指方町2382						
補助事業の成果の目標	江上小学校は、昭和61年に建設されてから38年が経過している。校舎に接続する当該屋外非常階段は、非常時の避難経路となるが、老朽化のため手すりや階段踏板の腐食が著しい状況にあることから、改修工事を行う。 上記対策をもって、教育施設の安全性の向上を図るものである。						
補助事業の内容	屋外非常階段改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 8,265,203	円	円	円	円	円 8,265,203
	交付金額	6,860,000					6,860,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	学校関係者と当市職員で、避難経路について現場踏査を行い、安全性の向上を確認することができた。 「工事看板」及び「学校のホームページ」で特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)により実施する旨の明記とエンブレムの表示を行うことで、保護者や地域住民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（教育文化施設：相浦小学校小荷物専用昇降機改修工事）整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市上相浦町3番9号						
補助事業の成果の目標	相浦小学校は、昭和55年に建設されてから44年が経過している。校舎に設置している小荷物専用昇降機は、学校給食配膳の際に給食を運搬するために使用しているが、給食運搬中に度々停止する等、老朽化が著しい状況にあることから、改修工事を行う。 上記対策をもって、教育施設の安全性の向上を図るものである。						
補助事業の内容	小荷物専用昇降機改修一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 8,030,000	円	円	円	円	円 8,030,000
	交付金額	7,200,000					7,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	学校関係者と当市職員で、小荷物専用昇降機について現場確認を行い、安全かつ迅速に運搬できることを確認することができた。 「工事看板」及び「学校からの周知文書」で特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)により実施する旨の明記とエンブレムの表示を行うことで、保護者や地域住民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（社会福祉施設：北部子育て支援センター（上相浦保育所））整備事業						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	長崎県佐世保市上相浦町5-13						
補助事業の成果の目標	施設の老朽化により外壁躯体、外壁の仕上塗材等及び屋根の劣化が進んでいる。剥離や漏水の恐れがあることから、当外壁及び屋根等の改修工事を行い、施設の安全性、快適性を確保し適切な管理運営を維持する。						
補助事業の内容	外壁及び屋根防水改修等工事一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 06 年度					計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	38,105,796						38,105,796
交付金額	38,000,000						38,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設管理者への聞き取りを行い、本補助事業の実施により施設外部の老朽化部分が改善したことで利用者の施設利用において安全で快適な環境が確保されたとの回答が得られ、事業の成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)により実施される旨を明記するとともに、工事看板に「防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム」を掲示し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業（環境衛生に関する事業：清掃船クレーン取替）						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	長崎県佐世保市干尽町						
補助事業の成果の目標	<p>本清掃船は、船舶の航行安全に寄与するため、港湾法第12条に基づく港湾区域内の漂流物等を除去する海面清掃を行っている。</p> <p>佐世保港は米軍及び自衛隊施設と公共港湾施設が近接し、多くの船舶が航行している港であり、港湾区域の良好な状態を維持することはもちろんのこと、各種船舶の航行安全のためには清掃船による海面清掃事業が重要不可欠である。</p> <p>一方、本清掃船は、建造から約10年が経過し、経年によるクレーンの劣化が著しく海面清掃業務に支障をきたすことから、クレーンの取替えを行い清掃船の能力を維持向上することで、佐世保港の環境保全を図るもの。</p>						
補助事業の内容	清掃船クレーン取替 1式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
	事業費	円 6,523,000	円	円	円	円	円 6,523,000
	交付金額	5,500,000					5,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>清掃船のクレーンの取替を行い、船の能力を維持することで佐世保港の環境保全向上に寄与できた。</p> <p>また、清掃船船長への聞き取りにより、取替前に比べ取替後は、クレーンの操作が円滑になり作業効率が向上したことで、事業目標に対する成果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、市ホームページへの掲載及びステッカーを清掃船に貼付することで特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）である旨を明示している。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業 (環境衛生に関する事業：し尿処理施設維持管理業務・汚泥乾燥設備)						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	佐世保市天神町1631-11						
補助事業の成果の目標	し尿処理施設「クリーンピュアとどろき」の主要設備である、汚泥乾燥設備に設置してある乾燥汚泥コンベヤ、汚泥乾燥機軸受スプロケット等が老朽化している。このまま使用を続けると、老朽化が進行し当該機器が使用不能におちいり、施設の運営に支障をきたす恐れがある。これら当該機器の整備を行い、将来にわたって安定かつ安全に施設の稼働を維持できるようにするもの。						
補助事業の内容	汚泥乾燥設備整備 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 36,055,309	円	円	円	円	円 36,055,309
	交付金額	35,600,000					35,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	事業の成果の確認として、整備後1年間の不具合等の有無、及び整備後1年後の稼働状況を確認し、結果を報告する。 地域住民への周知方法として、防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）で取替整備を実施した旨、佐世保市のホームページへ掲載し、地域住民に周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業（防災に関する事業：防災船「つくも」補機関オーバーホール）						
補助事業者名	佐世保市長						
実施場所	長崎県佐世保市三浦町						
補助事業の成果の目標	<p>本船は、佐世保港及びその周辺の海上防災機能を確保するため、防災機能を強化しつつ、かつ船体を小型化・軽量化することで、高速性能を有している。また、本市消防局との密接な連携のもとで運用することにより防災体制の充実を図っている。油流出事故、海難事故、船舶、島嶼、海上に面した市街地での火災、離島からの救急患者搬送等への対処を行うためには防災船による活動が重要不可欠である。</p> <p>一方、現在の防災船は建造から約20年が経過し劣化が著しいことから、補機関のオーバーホールを行い、性能の維持を図ることで、船舶の安全航行及び佐世保港の防災に寄与するもの。</p>						
補助事業の内容	防災船「つくも」補機関オーバーホール 1式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
	事業費	円 4,400,000	円	円	円	円	円 4,400,000
	交付金額	4,000,000					4,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防災船の補機関のオーバーホールを行い、船の性能を維持することで佐世保港の防災に寄与できた。</p> <p>また、防災船船長への聞き取りにより、オーバーホール前は補機関による電気供給ができなかったため、スラスター装置が使用できないなど不具合が生じていたが、オーバーホール後は正常な電気供給が行えたことから船舶を安全に航行することが可能になり事業目標に対する成果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、市ホームページへの掲載及びステッカーを防災船に貼付することで特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）である旨を明示している。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						